

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業の概要	事務事業名	再資源化啓発事業							担当部	環境交通部		
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	リサイクルプラザ			
	事業期間	平成16年度			～	平成30年度以降		担当係	啓発推進係			
	総合計画 分野別計 画	主目的	2 環境交通		6 ごみ対策		1 3Rを推進する					
		副目的	6-2									
	予算区分	款	4	項	2	目	2	大	5	中	2	
	根拠法令・個別計画	小牧市ごみ処理基本計画										
	実施・運営 方法	<input type="radio"/>	市が直接実施・運営			<input type="checkbox"/>	地域住民組織		<input type="radio"/>	一部又は全部委託		
			指定管理・外郭団体			名称:						
			NPO・その他			名称:						
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	各種体験教室や情報コーナー等により、資源のリサイクルの重要性の啓発を行なう。											
内容 (手段)	空きびん・牛乳パックなどを利用し、常設体験教室としてとんぼ玉、サンドブラスト、紙すきを行っています。また、ガラス細工やステンドグラスの定期体験教室・布ぞうりを編んでみよう等の特別体験教室を3ヶ月ごとに募集して行なっている。また毎月1回おもちゃ病院の開設・廃食油せっけん作りを開催している。さらには、古着・古本のリユースデーを年2回開催する。指導は嘱託職員3名を中心に実施している。事業費については、指導員等の賃金や外来講師の謝礼が主なものであり、他に講座用や事務用等の消耗品等の経常費や、事務機器の借り上げ料などである。											
受益者負担		内容										

			単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額
	コスト	直接経費		千円	2,067	2,546
費用		正職員	従事者数	1.00	0.00	0.00
			人件費	5,365	0	0
その他職員		従事者数	5.00	6.00	6.00	
		人件費	12,709	16,614	16,694	
費用合計		千円	20,141	19,160	18,991	
対前年比		%		95.1		
財源	一般財源		千円	20,141	19,160	18,991
	国・県支出金		千円	0	0	0
	その他財源		千円	0	0	0

業 績	活動指標	活動指標名	単位		H21	H22	H23	
		各種体験教室の実施	回	目標		580	580	580
				実績		490	434	
				目標				
				実績				
			目標					
			実績					
	成果指標	成果指標名	単位		H21	H22	H23	
		参加者数	人	目標	5,200	5,200	5,200	
				実績	4,077	3,284		
			目標					
			実績					

事業の自己評価 (一次評価)	事業目的の達成状況	資源循環型社会を構築していくにあたり、市民一人ひとりの意識改革は必要であり、再資源化啓発は重要である。このため、各種の体験教室を実施し多くの市民の意識の向上を図っているが、事業業績は活動・成果の両指標とも目標に達していない。		
	事業を廃止・休止したときの影響	市民一人ひとりの意識が低下し、再資源化が進まなくなる。		
	判定	C	市が実施(民間委託等の検討)	
	判定理由	・現有の配置人員は6名(再任用職員2名、嘱託職員4名)で週6日間開館し運営している。コスト面では、運営にかかる経費のうち人件費については平成22年度より正職員配置をゼロとしたことにより低コストを実現しているが、開館6年を経過し入場者数が減少してきている。		
	今後の事業の方向性(今後の取組み・改善計画等)	・各種広報媒体(市広報、ホームページ、ケーブルTV、地域のミニコミ誌など)を通じ、事業目的達成のため周知啓発に努めており、引き続き取り組んでいく。 ・NPOなどへの管理運営委託や、入場者の増を図るためプロポーザル方式の導入などを検討する。		

二次評価	判定	C	市が実施(民間委託等の検討)	
	判定理由	一次評価のとおり		